

# 専門・認定看護師倶楽部

## ニュース vol.53 7月号

### 学会に参加してきました

<学会名>

第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会

皮膚・排泄ケア認定看護師が特定行為研修を終了することで、在宅や施設などでの活動の場が広がってきています。日本は今後超高齢化社会となっていくため皮膚・排泄ケア認定看護師の活動の場を広げていく必要があります。また、在院日数の短縮早期回復に向けて今後は排尿自立指導料算定に向けて検討していきます

皮膚・排泄ケア認定看護師  
森山やよい

<学会名>

日本感染管理ネットワーク学術集会

抗菌薬適正使用において、正しい培養検査の感受性結果が出るように良質な検体采取することや適切に検査室に提出する必要があります。無駄に抗菌薬を使わないよう手指衛生の徹底やガウンテクニック、環境清掃など日常的に行っている感染対策を適正に行うことが大切です。それができる看護スタッフを育成することはICNの重要な役割だと再認識できました。

感染管理認定看護師  
近藤明美

<学会名>

第26回日本乳がん学会学術集会

乳がん診療ガイドライン改訂もあり、これまで以上に個別性を重視した医療の提供について考える必要があると感じました。乳がん患者さんがその人らしい生活が送れるように、乳がん患者さんとご家族を支えていきたいです。看護師、多職種の方々と協働して患者さんのケアに携われるよう今後も努力します。

乳がん看護認定看護師  
坂口ひとみ

### 訪問診療を始めました ～緩和ケアチームより～

緩和ケアチームは、患者さんのがん治療を行っている段階から主治医の診療に並行して、症状コントロールと療養上のサポートを行っています。

患者さんが通院困難になった時には、患者さんやご家族の希望で緩和ケアチームが定期的に自宅へ診療に伺い計画的に健康管理を行っています。定期訪問に加え、緊急時には365日×24時間体制で対応し、必要に応じて臨時往診や入院先の手配なども行っています。訪問診療の際には、地域の病院や訪問看護師、ケアマネージャー、訪問薬剤師の方々と連携しながら、患者さんやご家族がご自宅で安心して療養生活を続けられるよう患者さんやご家族を総合的にサポートします。現在まで、7人の患者さんをご自宅で看取りました。



### 地域連携勉強会報告

平成30年6月17日に第1回地域連携勉強会「リンパ浮腫について学ぼう」を開催しました。多職種18名の参加がありました。

リンパ浮腫の概要や日常生活における予防策、スキンケア、セルフリンパドレナージュについて、講義と演習を交えながら、参加者の方と学びを深めました。アンケートでは、「役に立った」「今後の実践に活かしたい」などの感想を頂きました。今後も、専門・認定看護師倶楽部による地域連携勉強会を予定しておりますので、よろしくお祈りします。

